

ヴェラシス・佐島マリーナ合同開催 真鶴レース&クルージング

—ヴェラシスカップシリーズ 2016 第 2 戦—

—佐島マリーナ クルージングを兼ねたクルーザーヨットレース— 3—

1. 適用規則

本レースは 2013-2016 セーリング競技規則(以下、RRS という)とその付則、および帆走指示書を適用する。

2. この帆走指示書は、基本的に変更あるいは追加しない。

3. レース日程

2016 年 6 月 11 日(土)

10:25 予告信号

10:26 準備信号

10:30 スタート

4. レース旗

レース参加艇はレース中、レース旗(ヴェラシスマリーナ緑色三角旗)をデッキからおおよそ 1.5m の高さの位置のバックステイもしくはその付近に掲揚しなければならない。



5. コース

城ヶ島沖スタート → 真鶴港沖フィニッシュ

6. スタート

5.1

スタートラインは、左側エンドとなるオレンジ旗を掲揚したレース運営艇のポールと、右側エンドとなる安房崎灯台との間とする。

三崎港および城ヶ島近辺には漁網が多くあり、遊漁船も多数いることが予測されることから、できるだけ本部艇に近い側からスタートすること。

スタートラインの左側エンドとなるレース運営艇は、全長 30ft のモーターボート(船体色は白・ヤマハ PC-30・佐島マリーナ所有艇)を予定。

当日の海況などにもよるが、スタートラインの左エンドとなるレース運営艇は、下記緯度経度付近に待機予定。

緯度: 北緯 35° 07' 000"

経度: 東経 139° 37' 500"

5.2

スタート信号

予告信号(5 分前) : クラス旗(佐島マリーナ旗)掲揚および音響信号一声

準備信号(4 分前) : P 旗掲揚および音響信号一声

(1 分前) : P 旗降下および音響信号一声

スタート : クラス旗(佐島マリーナ旗)降下および音響信号一声



5.3

リコール

リコール艇があった場合は X 旗を掲げ、音響信号一声を発する。

リコールした艇はスタート信号後 4 分以内にリコールを解消しなければならない。リコールを解消しなかった艇は、所要時間の 5%をタイムペナルティとして加算する。



5.4

ゼネラルリコール

リコール艇多数の場合、第 1 代表旗掲揚とともに音響信号二声を発しゼネラルリコールとする。

新しいスタートの予告信号は、第一代表旗降下 1 分後に発せられる。



7. フィニッシュ

フィニッシュラインは、右側エンドとなる黄色フラッグを掲揚したレース運営艇のポールと、左側エンドとなる真鶴港入口防波堤の赤灯台との間とする。

真鶴港入口付近は防波堤工事中であり、漁船や観光船、工事用船舶、警戒艇などの出入りも多いことから、できるだけ本部艇に近い側にフィニッシュすること。

フィニッシュラインの右側エンドとなるレース運営艇は、全長 36ft のモーターボート<ヴェラシス>(船体色は白・ブラックウォッチ 36・ヴェラシス所有艇)を予定。

当日の海況、遊漁船などの位置にもよるが、フィニッシュラインの右エンドとなるレース運営艇は、下記緯度経度付近にアンカリング予定。

緯度: 北緯 35° 09' 404"

経度: 東経 139° 08' 992"

8. コース短縮

コースの短縮はしない。これは規則 32 を変更している。

9. タイムリミット

2016 年 6 月 11 日(土) 16:00

10. レースの成立

トップ艇のフィニッシュをもってレースは成立する。

11. 罰則の履行

マーク接触による 360 度回転、失格に変わる 720 度回転は、できるだけ速やかに、かつ他のレース艇の妨げにならないところで履行しなければならない。

12. 抗議

抗議については受け付けない。

13. 成績

レース委員会が決めるレーティングによって修正時間を算出し、順位を決定する。
各マリーナごとに表彰を行い、各マリーナごと年間ポイントを付与する。

14. 申告

14.1

出艇申告は各マリーナの出港届をもってこれに替える。

14.2

帰着申告はフィニッシュをもってこれに替える。

14.3

リタイア、あるいはタイムリミットまでにフィニッシュできなかった艇は、その旨をレース本部、あるいはレース本部艇まで連絡しなければならない。

—連絡先—

■ ヴェラシス艇…本部電話: 046-844-2111、本部艇スタッフ福本: 070-2676-8853

■ 佐島艇 …本部電話: 046-856-0141、本部艇スタッフ金森: 090-4222-9638

15. レース中止

著しい風向の触れまたは風力の低下等、公平かつ安全なレース運営条件を満たしていない場合は、レースを中止する場合がある。

この時、運営艇に N 旗を掲げ、音響信号三声を発する。

16. 責任の所在

レース参加艇の乗員及び艇体の安全もしくは事故(死亡、傷害、沈没、損傷等)について、その責任はすべてレース参加艇が負うものとし、主催者ならびに関係諸団体はその責任は一切負わない。

従って、レースに参加するか、あるいはレースを続行するかについての決定の責任も、すべてその艇のみにあり、レース主催者及び運営者、関係諸団体は参加各艇の艇体人員の損傷損害に一切の責任を負わない。

17. 連絡手段

各艇とも防水対策をした 2 台の携帯電話の番号を乗員登録書に記入すること。その携帯電話は、常時受信できる状態にしておくこと。

18. ロールコール

各レース参加艇の各登録携帯電話にレース本部よりロールコールをする場合がある。その際、各艇は緯度経度、風と波の状況、乗員の異常の有無等を報告すること。

19. 特記注意事項

* レース中、レース本部あるいはレース本部艇からレース艇に連絡することがある。ロールコール以外の時間帯も、常時連絡が取れる状態にしておくこと。

* ロールコールは参加艇の皆様の安全を確認する目的で行うものである。意図的にロールコールを行わなかった艇は失格にすることがある。

* 大型船舶や漁労中の船舶、漁網に接近し過ぎないように、注意して帆走すること。

* コース近辺にはいくつかの定置網、暗礁・暗岩などがある。十分注意して帆走すること。

* レース中止による返金を行わない。

フラッグ一覧

フラッグ一覧	意 味	音響信号	
		UP	DOWN
回答旗	レースのスタートを延期する。 予告信号は、降下 1 分後に発する。	2 声	1 声
N 旗	レースを中止する。	3 声	1 声
第一代表旗	ゼネラルリコール。 予告信号は、降下 1 分後に発する。	2 声	1 声
Y 旗	ライフジャケットを着用せよ。	1 声	無
L 旗	声の届く範囲に來い、またはこの艇に続け。	1 声	無
X 旗	個別リコール。	1 声	無
P 旗	準備信号(スタート 4 分前)	1 声	長音 1 声
佐島マリーナ旗	予告信号(スタート 5 分前)	1 声	長音 1 声
オレンジ旗	スタートラインのエンドの見通しとなる ボールに掲揚される。	無	無
イエロー旗	フィニッシュラインのエンドの見通しとなる ボールに掲揚される。	無	無